

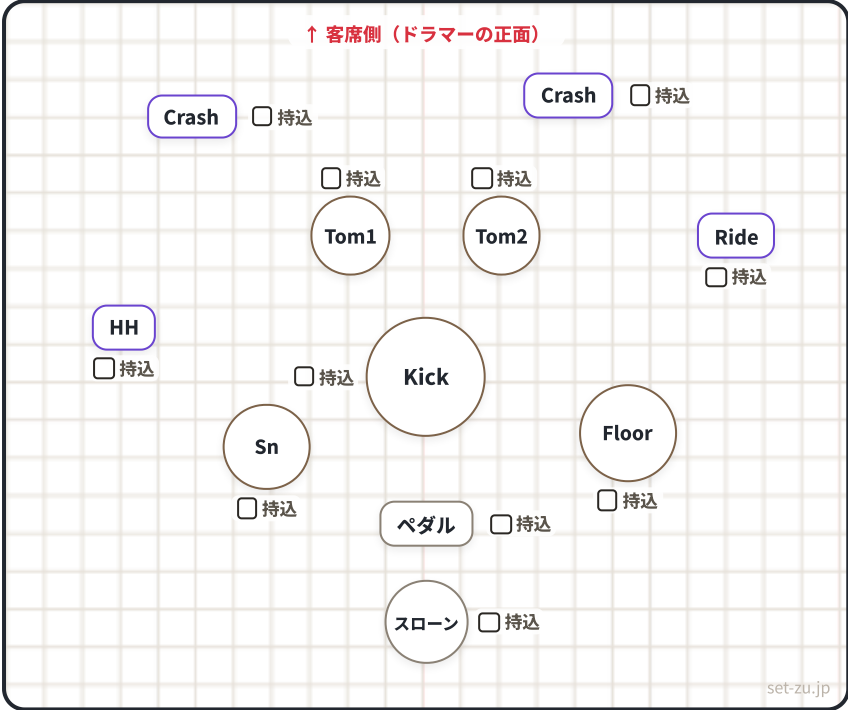
# ドラム機材申告シート

セット図に添える1枚（記入用）

ドラマーが伝えるのは「借りるか、持ち込むか」。  
□に✓を入れ、標準から外れるところを足すだけ

|            |              |                  |            |
|------------|--------------|------------------|------------|
| バンド名（出演名義） | 出演日・会場・イベント名 | 代表者名・連絡先（電話/メール） | 編成（人数・パート） |
|------------|--------------|------------------|------------|

## ① キット図（持ち込むパーツの□に✓）



## ② セッティング（当てはまるものに✓）

- ☐ 右利き（標準）
  - ☐ 左利き（完全反転）
  - ☐ オープンハンド
  - ☐ ツインペダル
  - ☐ 1タム希望
  - ☐ タム・シンバル増設
- 増設するスタンド： 本

図の向き  
この図はドラマーの席から見た向き（上が客席）。バンドのセット図（下が客席）に写すと左右が逆になり、右利きのハイハットは上手側に来ます。

## ③ パーツごとの持ち込・借用

| パーツ    | 会場のを使う                   | 持ち込む                     | サイズ・枚数・要望     |
|--------|--------------------------|--------------------------|---------------|
| スネア    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | サイズ（例：14×6.5） |
| キックペダル | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | シングル／ツイン      |
| ハイハット  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | シンバル・クラッチ     |
| シンバル   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | クラッシュ・ライドの枚数  |
| タム・フロア | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 2タム／1タム／増設    |
| スローン   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 高さの目安         |
| 電子パッド  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 機種・出力の本数      |

## ④ 電子パッド・電源・クリック／返し

|                                          |                               |                                  |
|------------------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| 電子パッド・同期（出力の本数とDI）<br>ステレオならDI 2本。モノなら1本 | 電源（口数と位置）<br>モジュール・パッド・PCの数だけ | クリック・イヤモニ・返し<br>誰の音が欲しいか。イヤモニの有無 |
|------------------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|

# ドラム機材申告シート

セット図に添える1枚（記入例）

記入例：5人編成のドラマー  
スネア・ツインペダル・ライドを持込  
サンプリングパッド併用・イヤモニ

バンド名（出演名義）

ユウグレ・ハイウェイ

出演日・会場・イベント名

2026年11月1日（日）／下北  
沢SOUND BOX

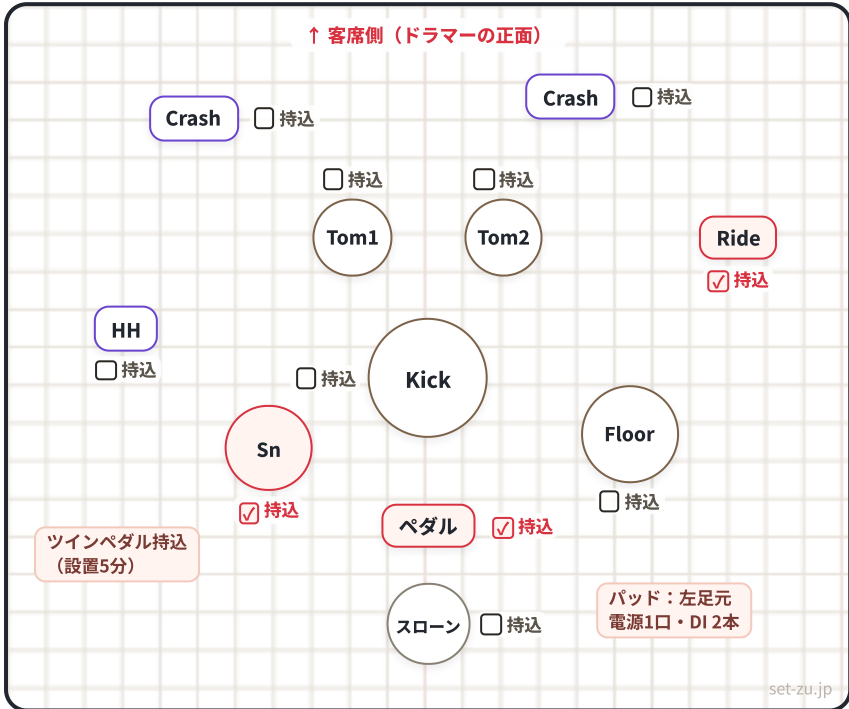
代表者名・連絡先（電話/メール）

高橋（090-0000-  
0000）

編成（人数・パート）

5人  
（Vo/Gt2/Ba/Dr）

## ① キット図（持ち込むパーツの□に✓）



## ② セッティング（当てはまるものに✓）

- ☒ 右利き（標準）  
☐ 左利き（完全反転）  
☐ オープンハンド  
☒ ツインペダル  
☐ 1タム希望  
☐ タム・シンバル増設

増設するスタンド：0本

## 図の向き

この図はドラマーの席から見た向き（上が客席）。バンドのセット図（下が客席）に写すと左右が逆になり、右利きのハイハットは上手側に来ます。

## ③ パーツごとの持込・借用

| パーツ    | 会場のを使う                              | 持ち込む                                | サイズ・枚数・要望          |
|--------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------|
| スネア    | <input type="checkbox"/>            | <input checked="" type="checkbox"/> | 14×6.5 スチール        |
| キックペダル | <input type="checkbox"/>            | <input checked="" type="checkbox"/> | ツイン（設置に5分）         |
| ハイハット  | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | クラッチだけ持参           |
| シンバル   | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ライド20のみ持込。クラッシュは会場 |
| タム・フロア | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | 2タムのまま             |
| スローン   | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            |                    |
| 電子パッド  | <input type="checkbox"/>            | <input checked="" type="checkbox"/> | Roland SPD-SX（L/R） |

## ④ 電子パッド・電源・クリック／返し

電子パッド・同期（出力の本数とDI）

パッド L/R → DI 2本お借りします（ステレオ）

ステレオならDI 2本。モノなら1本

電源（口数と位置）

ドラムの左足元に1口（パッド用）。タップは持参

モジュール・パッド・PCの数だけ

クリック・イヤモニ・返し

イヤモニ（有線）持込。返しを1系統ラインで。Ba多め

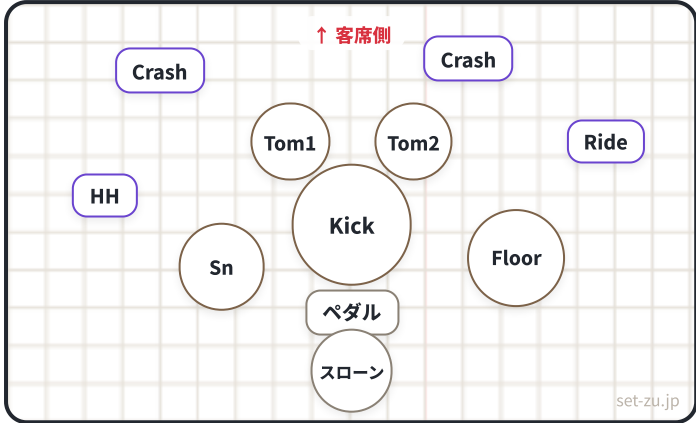
誰の音が欲しいか。イヤモニの有無

# ドラム早見表

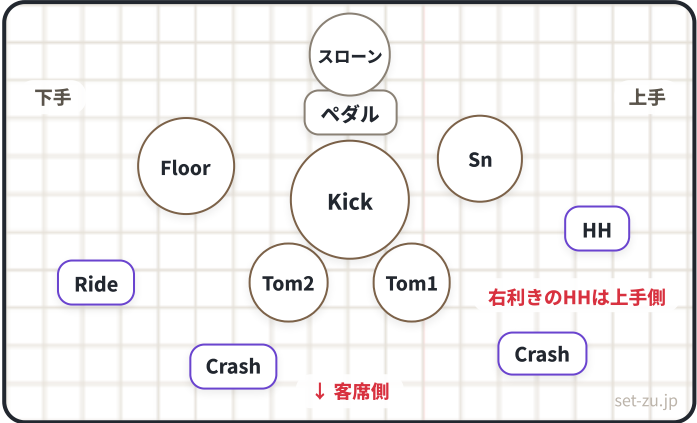
標準配置・図の向き・常設ドラム・変則

並びは左から右へ音が低くなる。  
ハウスキットは2タム+フロア16+キック22が定番。  
セット図では右利きのHHは上手側

## ① 上から見た標準配置（右利き・2タム）と、セット図での向き



ドラマーの席から見た図（上が客席）



セット図に描いた向き（下が客席・左右が逆）

## ② パーツごとの標準の位置（右利き・ドラマーから見て）

| パーツ   | 位置                    | 叩く手足・目安                |
|-------|-----------------------|------------------------|
| キック   | 正面の足元（体の中心）           | 右足でペダル。22インチが定番        |
| スネア   | 両膝の間。キックの左手前          | 両手。高さは腰くらい、手前へ5〜20度傾ける |
| ハイハット | スネアの左。間は約20cm         | 左足で開閉、右手で刻む。開きは3〜4cm   |
| タム    | キックの上に2つ。左が10、右が12インチ | 左から右へ音が低くなる並び          |
| フロアタム | 右手前。スネアと左右対称          | 右手が中心。16インチが定番         |
| ライド   | 右奥（フロアタムの上）           | 右手。1タムならハイタムの横へ        |
| クラッシュ | 左奥と右奥に1枚ずつ            | 1枚しかない会場もある（ライドと兼用）    |
| スローン  | キックの真後ろ               | 膝が約90度になる高さ            |

並びの原則は「左から右へ、音が高い順」と「よく叩くものほど利き手・利き足の近く」の2つだけです。ハイハットを右手で刻むので、右利きでもハイハットは左に来ます。

## ③ ライブハウスの常設ドラム（実在の機材リストより）

| 会場         | ドラム（インチ）                        | シンバル（インチ）                       |
|------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 新宿SAMURAI  | Pearl：キック22／タム10・12／フロア16／スネア14 | ハイハット+シンバル3枚                    |
| 新宿21世紀     | Pearl：キック22／タム10・12／フロア16／スネア14 | Zildjian：クラッシュ18／ライド18／シズル20    |
| GROWLY（京都） | Pearl（サイズの記載なし）                 | SABIAN：ハイハット14／クラッシュ16・18／ライド20 |
| 高校軽音フェス    | キック22／タム12・13／フロア16（2タム固定）      | クラッシュ2枚／ライド1枚／ハイハット             |

2タム（10・12インチ）+フロア16+キック22がほぼ共通です。シンバルはクラッシュ1〜2枚+ライド+ハイハット。キックペダルの機種はどの機材リストにも書かれていないので、踏み心地にこだわるなら持ち込む前提で考えます。

## ④ 右利き・左利き・ツインペダル——図の変わり方と伝え方

| セッティング    | 図ではこう変わる                     | 会場への伝え方                   |
|-----------|------------------------------|---------------------------|
| 右利き（標準）   | 上の図のとおり。ハイハットは左、フロアタムとライドは右  | 申告不要                      |
| 左利き（反転）   | 図を左右反転。ハイハットが右、フロアタムとライドが左へ  | 最優先で事前連絡。組み替えに10分以上かかることも |
| オープンハンド   | キットは右利きのまま。左手でハイハットを刻む       | 申告不要                      |
| ツインペダル    | キックに左足用のペダルが付き、ハイハットが少し左へずれる | 持込を明記し「設置に5分」と添える         |
| 1タム       | タムを1つ外し、ライドをハイタムの横へ寄せる       | 「可能であれば1タム」と代案つきで         |
| タム・シンバル増設 | 3タム・2フロア・チャイナ・スプラッシュなど       | 足りないスタンドの本数まで書く           |
| ツーバス      | キックが2台。タムはスタンドで立てる           | ハウスのキックは1台。キット持込として相談     |

## 電子パッド・文例・提出前チェック 回線と電源／文例8種／12項目

## ① 電子パッド・電子ドラム・同期・クリックの回線と電源

| 持ち込むもの    | 回線（出力）                           | 電源               |
|-----------|----------------------------------|------------------|
| サンプリングパッド | L/MONO・Rの2本（モノなら1本）→DI           | 1口               |
| 電子ドラム一式   | モジュールの MASTER OUT L/MONO・R→DI 2本 | 1口（モジュール）        |
| トリガー      | モジュール経由で出す。本数は上と同じ               | 1口（モジュール）        |
| 同期音源      | L/Rの2本→DI。クリックは客席に出さない           | PC・インターフェースで1～2口 |
| クリック      | イヤモニか返しにだけ送る                     | 手元の機材による         |

音源モジュールの出力はアンバランスのフォーン端子が多く（Roland TD-17 など）、PAへ長く引くならDIを通すのが基本です。会場のDIは新宿SAMURAIで10本（BOSS DI-1×8+Radial J48×2）。イベントによっては「電子パーカッションなどはトータル4回線まで」（高校軽音フェスの規定）と上限が決まっていることもあります。

## ② 備考欄の文例（コピーして使えます）

| こういうとき    | 備考欄にこう書く                                            |
|-----------|-----------------------------------------------------|
| 全部会場のもの   | Dr：ドラムはハウスをそのままお借りします                               |
| スネアとペダル持込 | Dr：スネア・キックペダルのみ持込。他はハウスをお借りします                      |
| ツインペダル    | Dr：ツインペダル持込。スネアも持込。セッティングに5分ほどいただきます                |
| 1タムにしたい   | Dr：可能であれば1タム（ハイタムを外して）をお願いします。難しければ2タムのまま叩きます       |
| 左利き       | Dr：左利きセッティング（オープンハンドではなく完全に左右反転）。組み替えの時間をご相談させてください |
| シンバル持込    | Dr：ライド・クラッシュ1枚持込。スタンドは会場のものをお借りします                  |
| パッド併用     | Dr：サンプリングパッド持込（L/R・DI 2本お借りします）。足元に電源1口             |
| クリック・イヤモニ | Dr：イヤモニ（有線）持込。手元のミキサーでクリックと混ぜるので、返しを1系統ください         |

## ③ 提出前チェック（12項目）

## 持込・借用

- ☐ キット図の持込パーツに印をつけたスネア・ペダル・シンバルが定番
- ☐ 会場のタムの数を確かめた  
2タムが定番。1タムにしたいなら事前に
- ☐ シンバルの枚数を確かめた  
クラッシュ1枚の会場もある（ライド兼用）
- ☐ スティックと予備を入れた  
会場には置いていない

## 変則セッティング

- ☐ 左利き・ツインペダルを書いた  
転換の時間に直結する
- ☐ 増設するスタンドの本数を書いた  
3タム・チャイナ・スブラッシュなど
- ☐ ハイハットクラッチの持込を決めた  
自分のクラッチなら高さや開きが毎回同じ
- ☐ 図の上に「客席」と書いた  
ドラマー目線が客席目線で左右が逆になる

## 電子・返し

- ☐ パッドの出力本数を書いた  
ステレオならDI 2本
- ☐ 電源の口数と位置を書いた  
モジュール・パッド・PCの数だけ
- ☐ クリックの聴き方を決めた  
イヤモニか、返しに混ぜるか
- ☐ 返しの希望を書いた  
「ベース多め」など、誰の音が欲しいか

迷ったら「借りるのか、持ち込むのか」と「標準から外れるところがあるか」の2つだけ先に確定させてください。高さや角度は、当日のリハで自分の手で合わせるものです。

ファイル名の型

バンド名\_ドラム申告\_2026-11-01.pdf

セット図と同じ日付・同じ命名で揃えると、会場側のフォルダで迷子になりません。

セット図くんで作るなら

ひな形にドラムの記号は最初から入っています。持ち込むパーツだけ注記して、PDFと共有URLでそのまま提出できます（set-zu.jp/app/・登録不要）